

決算報告書

肉用子牛勘定

(単位：百万円)

区 分		予算額	決算額	差額	備考
畜産 (肉畜・食肉等) 関係	収入				
	運営費交付金	39	39	-	
	畜産勘定より受入	60,627	-	60,627	注1
	諸収入	-	-	-	
	計	60,666	39	60,627	
	支出				
	業務経費	66,227	2,304	63,923	注2
	肉用子牛補給金等事業費	66,227	2,304	63,923	
	人件費	42	37	6	注3
	一般管理費	-	-	-	
計	66,269	2,340	63,929		
法人共通	収入				
	運営費交付金	16	16	-	
	畜産勘定より受入	13	-	13	注1
	諸収入	2	2	△0	
	計	30	17	12	
	支出				
	業務経費	-	-	-	
	肉用子牛補給金等事業費	-	-	-	
	人件費	19	17	2	注3
	一般管理費	14	12	2	注4
計	32	28	4		
合計	収入				
	運営費交付金	55	55	-	
	畜産勘定より受入	60,639	-	60,639	注1
	諸収入	2	2	△0	
	計	60,696	56	60,639	
	支出				
	業務経費	66,227	2,304	63,923	注2
	肉用子牛補給金等事業費	66,227	2,304	63,923	
	人件費	61	53	8	注3
	一般管理費	14	12	2	注4
計	66,302	2,369	63,933		

注：表示金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

注：肉用子牛補給金等事業費の次年度への予算繰越額は、システム機器等の設定に係る経費4百万円です。

注：一般管理費の次年度への予算繰越額は、システム開発等に係る経費3百万円です。

注1：業務経費等が見込より下回ったことによる減

注2：肉用子牛の平均売買価格が高値で推移したため、生産者補給交付金の発動が見込より下回ったことによる減

注3：超過勤務の縮減等により、見込より下回ったことによる減

注4：経費の節約・効率化を図ったことによる減